

【インテンシブコース・京都薬科大学】

新たな治療法の開発と薬物療法マネジメントに貢献する5大学連携薬剤師養成コースにおける京都薬科大学が受け入れ主体となるコース

養成すべき人材像（5大学共通）

有効性と安全性を両立した個別化薬物療法を推進するために、がんゲノム医療やCAT-T療法、免疫チェックポイント阻害薬など高度・最先端のがん薬物療法とその支持療法を理解して、薬物的観点から新たながん個別改良の開発を推進する薬学研究者。高度ながん医療に関する学術調査を自ら立案・実行し、エビデンスを構築することができるがんプロフェッショナル薬剤師。

履修者へのメリット

他大学が実施する研修会や演習を通じて新たな知識や技術の習得だけでなく、交流を通して縦横のネットワークを拡げることにつながる。がんプロ開講に合わせて整備した環境や備品等（e-learning講座への受講、各種書籍等の貸出）を利用可能

修了の要件（京都薬科大学のインテンシブコース）

京都薬科大学が指定する選択科目の受講及び5大学連携薬剤師コースが指定する所定の研修及び講習会に参加するとともに、定期的（年6回程度）に開催する5大学連携集合研修会に参加する。また、集合研修会では、先進的ながん化学療法に関する調査発表や研修、研究成果の共有及びディスカッションを行う。

単位取得方法

<必修科目>

5大学連携集合研修会（年6回程度）※

※5大学連携集合研修会は下記のがんプロホームページ等で別途通知する。

<https://ganpro.med.kyoto-u.ac.jp/category/intensive>

<選択科目>

京都薬科大学が指定する所定のがん関連講義（e-learning講座）

※受講数については、e-learning用動画が整備された後、別途通知する（6講座程度を予定）

修了の認定

修了の要件を満たした者には、京都大学から修了証が交付される。

応募対象者

大学院生（社会人含）、薬剤師

履修期間

1年間

申込方法

本コースに参加希望の方は kyomu☆mb.kyoto-phu.ac.jp（☆を@に変更してください）まで所属（学生の場合は学年・学生番号）・氏名（ふりがな）、連絡先メールアドレスをご連絡ください。

募集人数

毎年1名以上